

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト

共立女子大学

家政学部 建築・デザイン学科

デザインコース

グラフィックデザイン演習Ⅲ

プロジェクトについて

グラフィックデザイン演習 III 「神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト」

共立女子大学家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース

担当教員：林田廣伸、田中裕子 担当助手：村瀬彩奈 デザインコース4年学生 34名

共立女子大学の家政学部建築・デザイン学科に設けられているデザインコースは、主にプロダクトデザインとグラフィックデザインの研究分野で構成されており、豊かで高度な「知と女性らしさの溢れる感性」を養うことを目標に、日々研究・教育が行われています。本稿では、「神保町周辺活性化デザイン計画」と銘打ち、本デザインコースの学生が取り組んだ実践学習について、その過程と成果をご紹介します。

さて、この実践学習ですが、はじめにその発端となっている学生の教育カリキュラムにふれたいと思います。本デザインコースでは、1年次から3年次までに、デザインを学ぶための周辺基礎知識からはじまり、実践的な専門分野へと順次取り組んでいきます。そして、総仕上げとなる4年次には、設定されたテーマに基づいて企画・実施した市場調査を行い、その解決策としてデザイン提案を行う演習に取り組めます。

4年次配当の「グラフィックデザイン演習 III」は、グラフィックデザイン演習の総仕上げの授業です。本年度は、その演習テーマに「神保町周辺活性化デザイン計画」を掲げ、4月から7月末までの計15回にわたり演習授業を行いました。履修生は6つのチームに別れ(計34名、1チーム5～6名。)、全体を統括するプロデューサーをはじめ、

ロゴやシンボルマークなどのアイテムのデザインや、ポスターやウェブといった各媒体のデザインなど、それぞれに役割を担いチームで作品制作を行いました。チームという演習形態は、卒業後の社会生活で必要となる様々な経験と知見を養う狙いもあります。

本年度の6チームは、それぞれ次に挙げる個別テーマに取り組まれました。いずれのチームも、はじめに市場調査としてチームで神保町および個別テーマについて歴史研究、また実地見学による立地・環境の調査を行い、神保町周辺の理解を深め、そこから見出した課題に対してチーム独自に戦略・コンセプトを固めて行きました。根底にある大きな戦略ラインは、「遊び・夢・ロマンの心、神保町」です。

複数回のプレゼンテーションやチームの中での意見交換、教員の指導を通じて、ロゴ・シンボル(キャラクター)・キービジュアルが次第にブラッシュアップされていきます。そして、最終日には学生チームによる最終プレゼンテーションが行われ、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・メディア媒体・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、およそ30名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

<学生が取り組む6つのテーマ>

神保町活性化デザイン計画プロジェクト

1. 神保町周辺水路開発クルージング・プロジェクト
2. 共立講堂復活ライブ・プロジェクト
3. 神保町サテライトラジオ設立・プロジェクト
4. 神保町周遊ミニバス・プロジェクト
5. 神保町ウォーキングJシューズ開発・プロジェクト
6. 神保町個人飲食店応援・プロジェクト

<戦略ライン>

遊び・夢・ロマンの心、神保町



● プロセス (授業シラバス)

回	月日	課題	内容・課程	備考
1	4/15	ブリーフィング(この演習の目的) 神保町の把握(地域を知る) 学生が取り組む6つのテーマ 1. 神保町周辺水路開発クルージング 2. 共立講堂復活ライブ 3. 神保町書店街サテライトラジオ設立 4. 神保町周遊ミニバス 5. 神保町ウォーキングJシューズ開発 6. 神保町個人飲食店応援 の各テーマをグループで選択する。	演習方針解説 神保町活性化デザイン計画プロジェクト チーム分け/1チーム5～6名で構成 チームリーダー(プロデューサー):1名 ロゴ・シンボルマークデザイナー:1名 ポスターデザイナー:1名 シンボル(キャラクター)デザイナー:1名 イベントデザイナー:1名 Webデザイナー:1名 5～6名×6チーム=34名	シラバス配布 役割を分担
2	4/22	神保町研究 1. 神保町の歴史 2. 各テーマの探求(立地と環境の把握)	チーム単位による研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
3	4/29	実地調査 各テーマの探求(立地と環境の把握)	チーム単位による調査 調査方法の研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
4	5/6	実地調査発表	各チームで発表して、情報を全員がシェアする。	スケッチや書類による発表
5	5/13	戦略・コンセプトメイキング 4 Steps Planning Methods を使用 キーメッセージ、キービジュアルの開発	独自の戦略・コンセプトの確立 アイデアのラフスケッチ	スケッチや書類制作 コンセプトの設定自体にアイデア が必要で重要。
6	5/20	コンセプトメイキングの発表	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	スケッチや書類による発表(模 造紙使用可)
7	5/27	コンセプトに添ったロゴ・シンボル(キャラクター)・キービジュアルのアイデアスケッチ制作	各自同時並行作業	意欲あるアイデアスケッチ
8	6/3	ロゴ・シンボル(キャラクター)・キービジュアルのアイデアを発表	アイデアを発表 発表の素材は限定しないが、理解してもらうにはどうしたらいいか考える。	意欲あるアイデアスケッチ
9	6/10	ロゴ・シンボル(キャラクター)・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
10	6/17	ロゴ・シンボル(キャラクター)・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
11	6/24	制作中間発表 授業見学会(千代田区役所の方々、地域の方々ご来校)	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	制作物を簡易プリントして発表
12	7/1	制作されたロゴ・シンボル(キャラクターなどをコンセプトボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
13	7/8	制作されたイベント、グッズ提案などをボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
14	7/15	1. コンセプトボード(ポスター) 2. ロゴ・シンボル(キャラクター)提案 3. イベント提案ボード 4. グッズ提案(プロトタイプ可) 5. 私たちの考える神保町マップ	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
15	7/29	完成発表、講評会(千代田区役所の方々、地域の方々ご来校)	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	プレゼンテーションの準備と時間配分

神保町周辺活性化デザイン計画マップ



チームはハッピーですか？

デザインは個人プレイのように思われがちだが、実はチームプレイである。

1 チームを 5-6 名で組み、学生たちは自らが話し合っ、各自の役割を決めた。

チームリーダー、ロゴマークデザイナー、ポスターデザイナー、

プロモーションエレメントデザイナー、キャラクターデザイナー、ウェブデザイナーなど。

この役割はおおまかなところもあって、例えばロゴマークデザインを提案したければ、何人でも出していい。

そして、重要なコンセプトは、全員参加で試行錯誤を繰り返して決めていく。

さながら実社会の「仕事」の様だったろう。

なかなか話が噛み合わない。自分とは違うデザイン感覚の人とやらなければならない。

中間発表の度に、築き上げたものが壊れてしまう。意志の疎通は難しい。

私たち教員はそれらを超えてチームが到達するデザインに、限りなく期待し続けた。

結果、とてもよいデザイン提案が出来たと思う。

そして、その結果としてのデザインと同等の、いやそれ以上に大切な事は

このチームワークのプロセスである。自分一人だけで完結するものでないデザインに、

自分のデザインがどのようにチームに貢献するか。そして、デザインを成し得た後に、

「チームとしての達成感」があるか。

最後に白状すると、学生諸君に一番に味わってもらいたかったものは、

このチームとしての達成感である。

チームはハッピーですか？

目次

プロジェクトについて 2

神保町周辺活性化デザイン計画マップ 4

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト

1. 神保町周辺水路開発クルージング・プロジェクト 8

2. 共立講堂復活ライブ・プロジェクト 14

3. 神保町サテライトラジオ設立・プロジェクト 20

4. 神保町周遊ミニバス・プロジェクト 26

5. 神保町ウォーキングJシューズ開発・プロジェクト 32

6. 神保町個人飲食店応援・プロジェクト 38

最終発表会 44

学生チームコメント 46

教員あとがき 48



船に乗り時空を超える川の旅

神保町活性化デザイン計画プロジェクト
神保町周辺水路開発クルージングプロジェクト

1. 神保町周辺水路の状況

江戸時代には栄えていたが、現在は水質が低下し、生息している生物も減少している。川からの景観が悪く、人々へ良い印象を与えにくい。また現在水路はほとんど利用されていない。

→現在の水路が周辺地域や人々に与える影響は少ない

2. 現状分析

高度経済成長期に大量の生活排水が流れ込み、水質が悪化。水路上に首都高速道路が架かり、閉塞的な景観に。また水路周辺において首都高速道路や地下鉄などの交通状況が発展したため水路の利用が減少したのでは、と考えられる。

3. 戦略方針

“水路に人を呼び、かつての賑やかな水路を復活させる”

かつて水路は生活の要であった。しかし現在の水路はその存在感を失いつつある。そこで人々に川を通して当時の暮らしや水路の様子を知ってもらい、水路をより身近に感じさせる。さらに浅草や秋葉原などの観光地を経由することによって神保町へ観光客を呼び込み、神保町の活性化を図る。

4. アイデア

プロジェクト名「JIMBO EDO CRUISE」

- 隅田川、神田川、日本橋川の3つの川を回るクルージング
- 神保町を出発点とし浅草や秋葉原などの観光地に経由地点として停留所を設置する
- 交通手段としてだけでなくVR（バーチャル・リアリティ）を使用し江戸時代の水路や周辺に暮らす人々の様子を体感してもらう観光船としてのサービスも行う
- 定期運行する大型船と水上タクシーとして利用できる少人数用の小型船の2種の船で運用する

●ロゴ



●指定カラー



川本来の澄んだ水と江戸の『粋』をイメージした深みのある青を基本的なイメージカラーに設定。

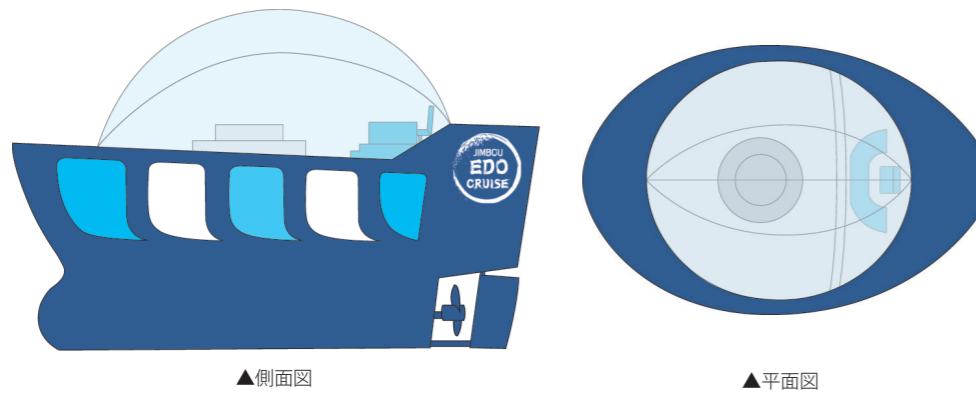
●使用フォント

- *和文
ヒラギノ角ゴ Pro あいうえおかきくけこ
- *欧文・数字
Helvetica ABCDEFGabcdefg 1234567890

全体的に江戸時代の『和』の雰囲気を出すために筆のラインを基調としたデザインに。また浮世絵の川をイメージし、水しぶきで川のクルージングを表している。

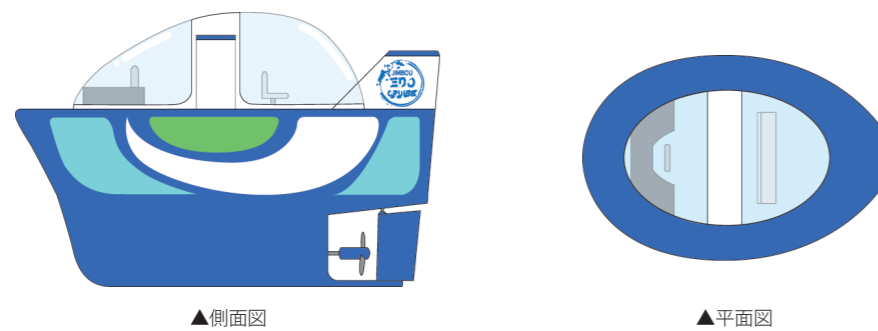
●水上バス

近未来をコンセプトにデザインしました。お客様に景色を楽しんでいただくためプラネタリウムのようなドーム型にし、夜間には側面の装飾が光ります。座席数 20 席ほどの大型船で、VR はこちらのみ対応しています。各船にガイドが同乗し、川について解説いたします。



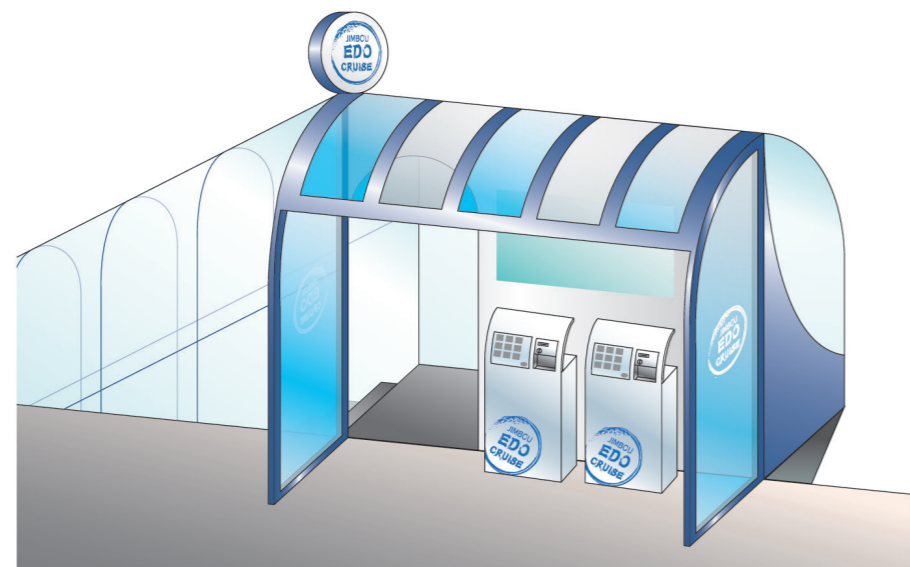
●水上タクシー

水上バスと同じコンセプトでデザインしました。座席から見える範囲の船体には透明のアクリルを使用し、こちらも景色が見えるようになっています。座席数 5 席ほどのスッキリとした内装です。



●停留所

船に合わせたデザインです。透明感と曲線を用いて近未来を表現しました。屋根にサインを設置することで、遠くからでも見つけられるようになっています。券売機でチケットを買い、左の階段を下るとすぐに乗車できます。



●パンフレット

観音開きを使用。シンプルに見やすく構成。料金表、時刻表、クルージングルート地図、各種イベント案などを掲載。また、昔の地図と現代の地図を比較できる工夫もされている。



◀表紙・裏表紙



◀見開き

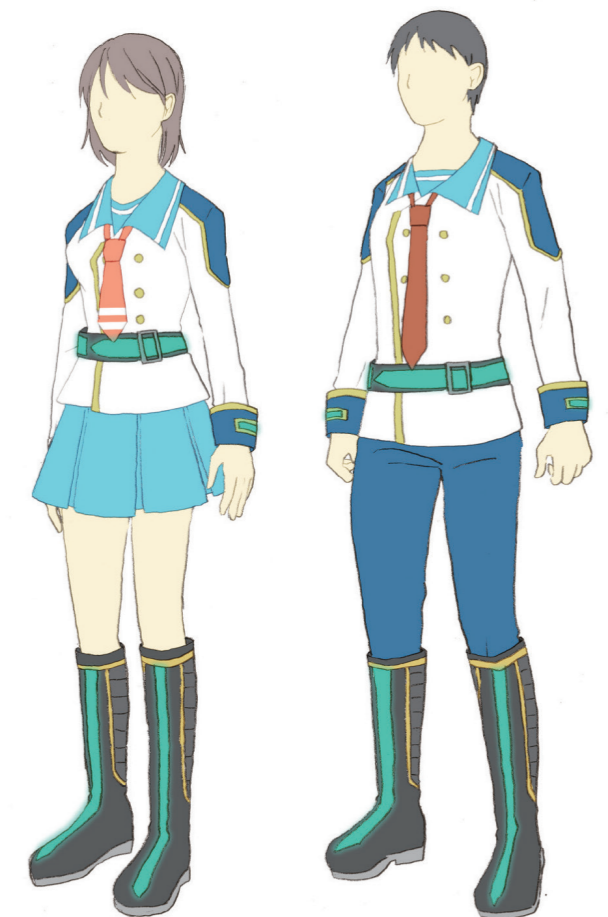
●制服

現代の景色を浮世絵風にデザイン。



●制服

船のデザインに合わせコンセプトカラーである青、白を全体的に使用。未来風の水兵服を意識した。



▶男女制服



●神保町水路開発クルージングプロジェクト 地図

赤い線はクルージングのルートを示しています。神保町と浅草に大型の駅、川沿いの地域に停留所を配置しました。クルージングの始まりは神保町からですが、各停留所で自由に乗り降りが可能です。





さだまさし × ももいろクローバーZ

2017年4月16日〔日〕

会場 共立講堂

開場 17:00 開演 18:00

入場無料・全席自由

先着 1200 名様を無料でご招待致します。
詳細、ご応募はこちらまで
ネットでアクセス又は電話でご応募してください。

TEL: (03) 3237-2445

<http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/baton>

応募開始: 3月16日 10:00~

※1200名に達し次第応募を締め切らせていただきます。
チケットは郵送致します。



主催: 共立女子大学 企画制作: 共立講堂復活ライブ実行委員会

神保町周辺活性化デザイン計画 「共立講堂復活ライブプロジェクト」



1. 共立講堂の現状

年月日	共立講堂の現状
1938年3月20日	共立講堂完成 ★座席数 2578 席・総建坪 1183 坪 ★日比谷公会堂と並ぶ大講堂 ★オーケストラボックス ★ゴシック調のモダンなデザイン
1940年	定期講演会 (古賀正男が指揮をとり続けた)
1956年2月23日	共立講堂全焼 即復興作業開始
1957年3月16日	共立講堂復活 ★座席数 2010 席に減少
1970年代	日本のフォークシンガーの聖地と呼ばれる ★吉田拓郎 (かぐや姫・アリス)
1976年	共立講堂の貸し出し終了
2003年6月9日	千代田区景観まちづくり重要物件に指定 完成当時の状態に向け再工事が始まる (大興業場の消防法改正のため)

2. 現状分析

共立講堂の貸し出しが終了。
→消防法の改正により一般に貸し出しが不可能になる。各地にホールが建設された事も原因の一つである。

3. 戦略

共立講堂の復活のために音楽で次世代につなげるライブを行い、地域に貢献する。
→共立講堂を知らない人に関心を持ってもらい、さらに神保町などの活性化にも繋げる。

4. アイデア

「音のバトンをつなぐ」共立講堂復活ライブ

開催日 1年間に2回 (4月・10月)
出演者 4月: さだまさし × ももいろクローバーZ (異世代共演) 10月: 森山良子 × 森山直太郎 (親子共演)
・幅広い世代の人が楽しめる共演ライブを予定
・ライブグッズ関連グッズを製作する。

●ロゴマーク●

マイクを受け渡すシルエットで「音のバトンをつなぐ」をイメージしたデザイン。
フォントは実際に共立講堂に使われている文字を使用。



●指定カラー●

共立女子大学のイメージカラーであるえんじ色・赤みのある色を使用。



C50 M100 Y90 K20



C30 M100 Y85

●指定フォント●

共立講堂の建物に実際に使われているフォントをイメージした
オリジナルフォント。

●イベント案●

<企画>

●共立講堂復活ライブ第1回目、
『さだまさし × ももいろクローバーZ』
コラボレーションライブを開催。

共立講堂でライブを行ったことのある
【さだまさし】
×
現代の音楽シーンを席卷する国民的アイドル
【ももいろクローバーZ】

異世代のコラボレーションを実現させ、
音楽のバトンを繋げていく

《さだまさしとももいろクローバーZの繋がり》
①ライブや歌番組で『さだクロもしくはももいろマ
サシZ』として共演。
②ももいろクローバーZの3rd アルバムには、さだ
まさしが作詞・作曲を担当した『仏桑花』が収録さ
れている。

<広報>

●ポスター・チラシ兼うちわ・SNS等でライブ情報
を公開し、1200名を無料で招待する。

●チケットは、専用サイト・電話から申し込み、先
着で1200名を決定する。その後、郵送で配布する。

● 配布グッズ案

パンフレット

共立講堂を型どった。

講堂で開演するイメージからパンフレットも観音開き。

講堂の歴史とさだまさし、ももいろクローバーZ。

それぞれのつながりを意識して配置。



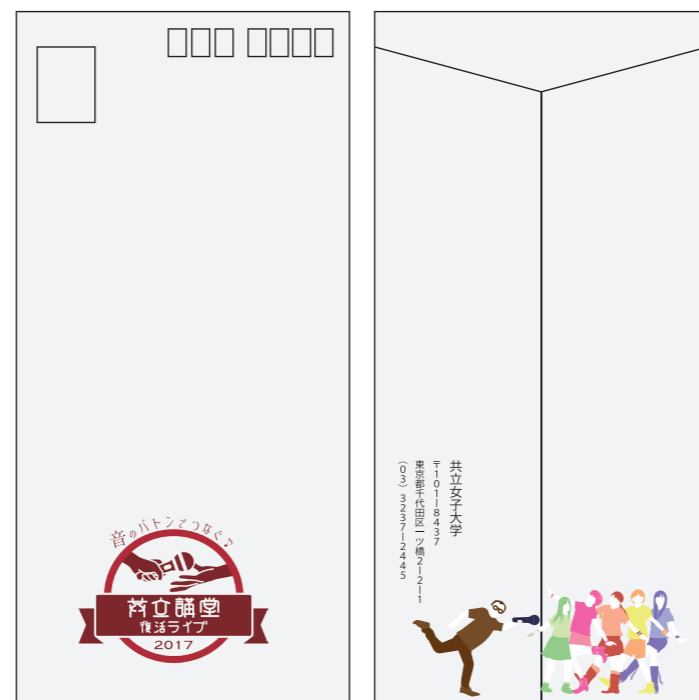
チケット

無料入場で先着当選した人に郵送する入場チケット



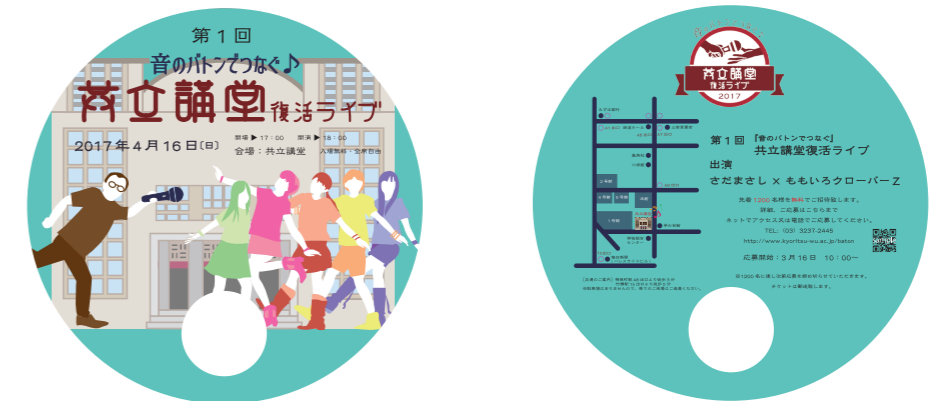
封筒

チケットを郵送する封筒



うちわ

チラシとして神保町界隈に住んでいる人に配布するコンサート情報が入っているうちわ。



● 販売グッズ案

ももいろクローバーZのメンバーとさだまさしをシルエットでデザイン。

さだまさしから次世代であるももいろクローバーZのメンバーへ、音のバトンとしてマイクを受け取る様子を表現している。

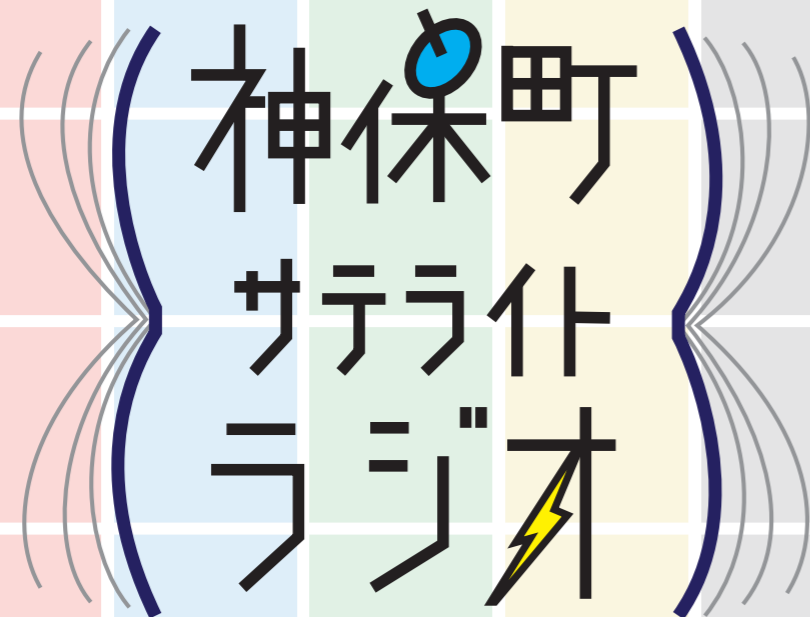
Tシャツ



ライブタオル



神保町サテライトラジオ
神保町活性化デザイン計画 ～神保町をまるごと紹介情報番組～



2016/07/29 開局

神保町の7大学が集結。DJは学生!?



94.9MHz FM

1. 神保町の現状

古書店街として有名な神保町だが、その古書店の独特な雰囲気から入りにくさがある。更に、街を歩いている人たちを見ると若者、女性、親子連れが少なく思う。オフィス街でもある神保町には、様々な有名な飲食店も存在し生活感溢れる町であるが、シンボリックな存在はない。

2. 現状分析

沢山の本屋が軒を並べており、莫大な量の古本が目に飛び込んでくる為、何の本があるのかすぐに分からない。情報の多様化により、若者はインターネット等のメディアの歩みに敏感で、書店街に足を運ばない。有名な飲食店を訪れる人はいるが、目的がそれだけになって帰ってしまう。

3. 戦略方針

< 神保町周辺の大学生が「神保町サテライトラジオ」を運営し、神保町の活性化を目指す。 >

神保町周辺の7大学（共立女子大学・明治大学・順天堂大学・専修大学・日本大学・法政大学・中央大学）の学生団体が曜日ごとにラジオの放送・運営を担当する。各大学の強みを生かした放送や持ち込み企画等で在校生や卒業生、他校の方など幅広く神保町を知ってもらう。

学生は、自ら発信するという責任感を持ち、学生らしい新たな視点で神保町周辺地域の活性化に繋げる。

ターゲット… 年配のラジオを愛する人と若者

- 本格的なラジオ体制と日々変わるDJ、学生街として賑わった当時に思い出し新たな魅力を再発見をすることで新鮮なラジオをお届けする。
- 若者は、興味や関心の移り変わりが激しいことから、ラジオ自体を積極的に聞こうとする気概がない。しかし同世代の人が発信しているという事でより身近な存在となる。

ex. ターゲットその1. 60代

朝目覚めてからラジオのスイッチを入れる。朝から元気な若者の声で1日の活力が湧いてくる。神保町には久しく行ってないが、今日近くで用事があるから立ち寄ってみよう。

ターゲットその2. 18才～25才

- ①普段ラジオは聞かないが、友人がDJを勤めているらしい。少し気になるので聞いてみよう。
- ②通っていた大学の後輩が参加している。よくお昼休みに行っていたあの飲食店が紹介されている、今度友人を連れて行ってみよう。
- ③大学の近くに神保町がある。いつもはすぐに電車に乗ってしまうけれど紹介されていたスポットが気になるから探索してみよう。

サポート…現在のラジオは、インターネットラジオが普及し、スマートフォンで気軽に聞けるようになった。

更に、ラジオ視聴アプリが出来たことで以前は地域ごとに受信可能な局のみしか聞けなかったが、どこにいても、どの放送局も聞けるようになった事で、より身近な存在となった

キーメッセージ…「聞こう・学ぼう・遊ぼう・じんぼう」

●ロゴ



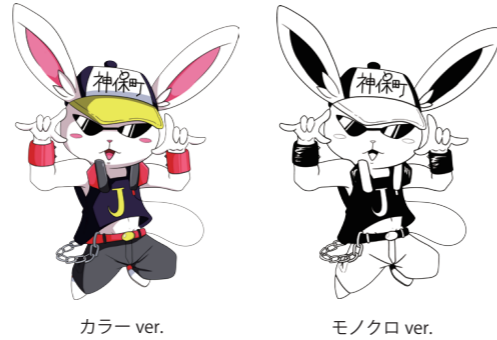
- ・指定カラー/フォント
- C100 M100 Y25 K25
 - C100 M0 Y0 K0
 - C100 M0 Y0 K0
- ・游ゴシック / あいうえおきくけこ ラジオ
・Century Gothic Italic / ABCDEFG abcdefg

神保町サテライトラジオの公式ロゴを制作。「神保町」の「保」と「オ」の部分にラジオを連想する要素を入れた。また神保町には古書店の街として有名である為、左右に開いた本を配置。ラジオの電波が広がっていくという意味も含め、本のページは外側を向いて開かれている。ロゴタイプはキーメッセージも含め、直接的にデザインした。

●キャラクター

「じんぼうピョン」

ラジオを「聴く」という意味で、耳の大きいウサギをイメージしたキャラクター。大学生のラジオのDJということで、見た目を少しはっちゃけたイメージにデザイン。
主に、グッズやラジオ内のストーリーに使用する。



カラー ver.

モノクロ ver.

●番組コーナー詳細

毎日固定コーナー

- ・おはよう神保町・・・天気、ニュース
- ・食べよう神保町・・・神保町の飲食情報 (前半1時間カフェ 後半1時間ごはん)
- ・神保町ライブラリー・・・本の朗読
- ・おめでと神保町・・・神保町に新しくできたお店の紹介
- ・神保町 University music・・・各大学の音楽サークルや部活による演奏
- ・Let's ディスクジョッキー・・・素人ラジオ。神保町のお店に設置してあるスタンプを全て集めると、ラジオに出演する事ができる！
- ・笑おう神保町・・・漫才
- ・ドラマチック神保町・・・ラジオドラマ(例: マスコットキャラを使用)
- ・おやすみ神保町・・・明日の天気、ニュース

大学別企画

<p>(月) 共立女子大学</p> <p>▶家政学部 建築・デザイン学科 神保町にある珍しいお店や、変わった場所、看板、アートな所など、マニアックなスポット (略してマニスボ) を学生が探して紹介する企画。リスナーからのお便りも受け付ける。写真は web サイトにて公開。</p>	<p>(金) 日本大学</p> <p>▶理工学部 様々な学科がある中から、まちづくり工学科をピックアップ。レトロ雰囲気とビジネスビルが混在する街、神保町の昔と今を紹介していく企画。(例: 今あるレストランの昔の姿) リスナーからの情報も応募。</p>
<p>(火) 明治大学</p> <p>▶農学部 農学部が保有する農場の新鮮野菜の情報や、野菜作りのコツや楽しみを提供していく企画。明治の野菜 (ベジタブル) でメジタブル。コーナー内で出題される問題に正解すると、明治大学の野菜をプレゼント！</p>	<p>(土) 法政大学</p> <p>▶GIS (グローバル教養学部) 神保町にいる外国人の方に突撃インタビュー！毎週生中継で繋ぎ、どうして神保町に来ているのかを尋ねる。</p>
<p>(水) 順天堂大学</p> <p>▶医学部 神保町に住む高齢者を主なターゲットとした健康法紹介。</p>	<p>(日) 中央大学</p> <p>▶法学部 千代田区、神保町の条例や法律をわかりやすく紹介。</p>
<p>(木) 専修大学</p> <p>▶ネットワーク情報学部 神保町に関する疑問をアンケート募集。その答えをリスナーが #sensyu kaigi と付けて twitter でツイートし、会議していく企画。(例: 神保町といえば? カレー or コーヒーで回答募集。そう答えた理由も共にツイートしてもらい、専修学生が納得いく答えを見つけるまでリスナーと共に会議する。)</p>	

●グッズ

・オリジナルステッカー

2種類を制作。宣伝用に、チラシと一緒に配布。リスナーへの特典プレゼントとして贈呈する。



・マグカップ



キャラクターを複数使用し、飛び跳ねているイメージ。ラジオのロゴマーク付き。
『Let's ディスクジョッキー』出演者に贈呈する。

・スタッフコスチューム



サテライトラジオを運営する7大学スタッフが着用するコスチューム。

●WEB サイト

指定カラーの水色を基調とし、サテライトらしく爽やかな印象を与えるようなデザインにした。放送中の番組の詳細が記載してあり、一目で内容が理解できるようになっている。Ustream での生配信も想定している。





神保町サテライトラジオ

TIME TABLE FM94.9MHz

7/29より、神保町周辺の6大学が運営するサテライトラジオが開局いたします！
月～日AM6:30～23:00の時間帯で神保町の活性化を目指し、町のあらゆるジャンルに関する情報をお届けします。曜日ごとに変わる12:00-15:00大学別企画のコーナーや、一般の方も出演できるLet's ディスクジョッキーのコーナーなど、他局には無いユニークな企画がたくさん！チャンネルを合わせて是非ご視聴ください！！

	月	火	水	木	金	土	日
	 共立女子大学	 明治大学	 順天堂大学	 専修大学	 日本大学	 法政大学	 中央大学
6:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00	モーニング BGM 6:30-7:00
7:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00	おはよう神保町 7:00-8:00
8:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00	食べよう神保町 8:00-10:00
9:00							
10:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00	神保町ライブラリー 10:00-12:00
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30	おめでとう神保町 15:00-15:30
16:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00	神保町 University music 15:30-17:00
17:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00	ドラマチック神保町 17:00-18:00
18:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00	Let's ディスクジョッキー 18:00-20:00
19:00							
20:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00	神保町ライブラリー 20:00-21:00
21:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00	笑おう神保町 21:00-22:00
22:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00	おやすみ神保町 22:00-23:00
23:00							

<https://jinbochosatelliteradio/www.co.jp>

神保町周遊 なないろバス

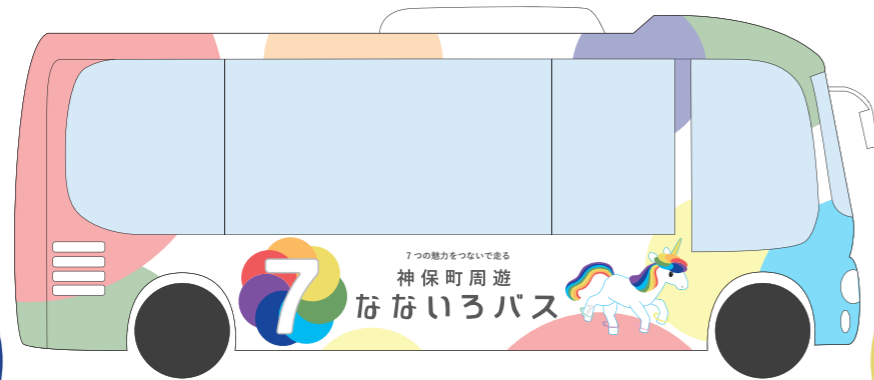
～7つの魅力をつないで走る～

食

奏

読

観



遊

学

憩

神保町周辺活性化デザイン計画 神保町周遊ミニバス プロジェクト 「神保町周遊なないろバス」

1. 現状

地下鉄の発達により、神保町から渋谷や新宿など、若者に人気のエリアへのアクセスはととても良い。しかし、神保町周辺の路線バスを利用する人は減少している。千代田区役所を起点とした、千代田区の福祉施設を中心に巡回する乗り合いタクシー「風ぐるま」はあるが、神保町をメインとして走るルートは無い。神保町および周辺にはさまざまな魅力があるが、それを知らない人が多い。

2. 現状分析

学生街で若者が多いにも関わらず、渋谷・新宿などの人気エリアへのアクセスが良いため、神保町で遊ぶ人が少ない。神保町周辺には複数の駅が存在するが、異なる路線のため乗換えが必要であり、近隣の駅に行くのが少し面倒。(例：神保町→御茶ノ水)
「風ぐるま」は福祉施設を中心に巡回しているため、地域の人々の利用は多い。観光地を回るわけではないので、外部から来た人はあまり利用しない。

3. 戦略方針

- ・この活性化デザイン計画の目的
周遊バスを利用し、神保町に人を呼び込み、連れてくる。
- ・コアターゲットとそのインサイト
神保町をよく利用する人（地元の方、学生、会社員等）→「近くの駅まで行く際に利用したい」「馴染みの街の事をもっと知りたい」
観光客（秋葉原駅を始め、多くの駅に立ち寄る為）→「近くまで来たので、寄ってみよう」「神保町に興味があるので、行ってみたい」
- ・サポート
神保町の強み→アクセスが良い、歴史がある、昼間は人が多い（学生、社会人）、書店や美術館、飲食店などが多い
バスの強み→気軽に乗れる、小回りが利く

4. アイデア

コンセプト
神保町の魅力を知ってもらう周遊バス
ネーミング
「神保町周遊 なないろバス」
キーメッセージ
7つの魅力をつないで走る

7つのエリアを中心に周遊し、さらにそのエリアの中で7つの魅力を見つけ出し、紹介していく。
7つのエリア→秋葉原、九段下、御茶ノ水、小川町、神保町、竹橋、水道橋
7つの魅力→食、遊、読、学、奏、観、憩
例、食→老舗個人店から大手チェーン店まで、飲食店が幅広く展開されている
遊→遊園地だけでなく、スポーツ用品店も数多く存在する為、自身体を動かすきっかけを作る
読→神保町を中心に古書から新書まで、数多くの本に出会える
学→学生街には名のある大学が数多く存在している
奏→御茶ノ水楽器店街は、あらゆる楽器を取り扱っている
観→歴史ある建物から映画館まで、観て楽しむスポットが豊富
憩→大都会の中に存在する皇居周辺の自然で、憩いの場を提供する

●ロゴマーク

「なないろバス」のフォントは、神保町のレトロなイメージを彷彿させるフォントを考案。上に配置した「神保町周遊」はそのフォントのイメージに合わせた「游ゴシック体」を使用している。

シンボルマークは、「周遊」を表す円とキーマッセージの中にある「つなぐ」という言葉から、7色の円を繋げたデザインにした。中心に大きく7を配置する事で、バス停等に展開した際に遠くから見ても、一目で分かるよう意識して制作している。

赤：食、橙：読、黄：遊、緑：憩、水色：学、青：観、紫：奏



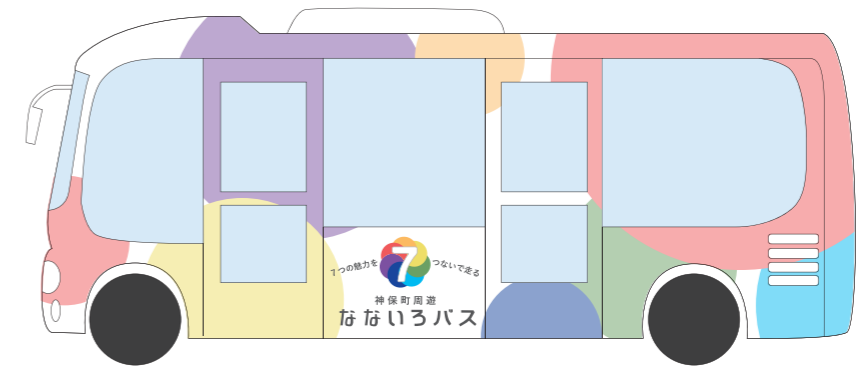
●キャラクター

神保町を訪れる人々を乗せて走るからイメージしたキャラクター。誰からも親んでもらえるようなキャラクターを目指した。名前はななちゃん。



●バス

七つの魅力に乗せているイメージで、シンボルである7色の丸をバス全体に配置した。ロゴマークを大きく取り入れ、遠くからでも認識できるようにした。



●バス停

バス停（左）

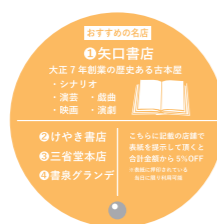
時刻表の他に、どのルートを通るか分かりやすいよう周遊バスのルートが載ったマップを配置。また、なないろバスについての説明や詳しく知るためのQRコードを配置。

バス停（右）

遠くからでも見やすいよう、なないろバスのロゴを看板として使用。停車駅を見やすく、大きく配置。

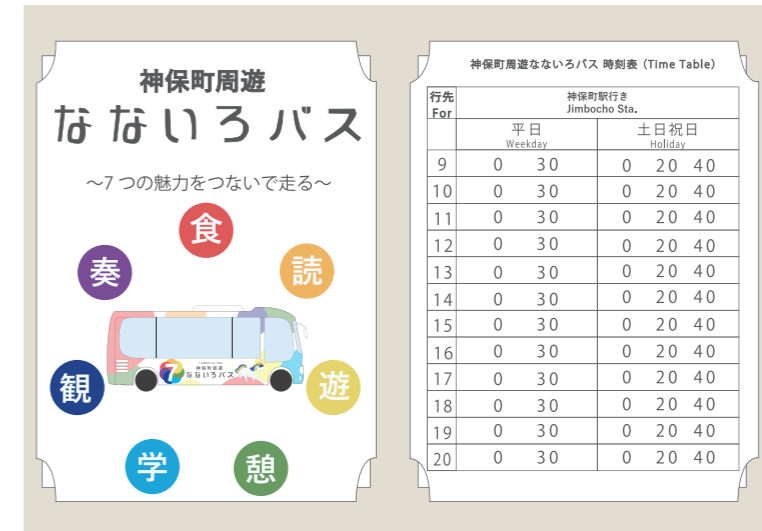
●フリーパス

ワンデーフリーパスとクーポンの役割を兼ねたものを考案。乗車の際や店舗等で利用する際には表紙を提示してもらい、日付を確認する。日付欄には発券時に日付スタンプを押し、当日のみ有効とする。クーポンは各魅力ごとに記載されている施設や店舗などで、フリーパスの表紙の提示することにより割引など様々なサービスが受けられる。販売価格は500円。



●パンフレット

神保町周遊ルートマップと7つの魅力的なエリアの説明を掲載。神保町のレトロなイメージと、なないろバスのカラフルな色を組み合わせ、明るく親しみやすいデザインを目指した。「7つの魅力をつなぐバス」から、表紙にはバスと7色の円、イメージキャラクターを配置。裏表紙には時刻表を配置した。サイズはA4二つ折り。



●スマートフォン用アプリ

パンフレットやフリーパス、バス停にあるQRコードを読み取るアプリケーション。コードを読み込むとトップページが表示され(左)、気になる魅力をタップすることで、パンフレットやフリーパスよりも詳しい情報を得ることができる。



足取り軽やか 神保町 J light シューズ



J light シューズを履いて
神保町を楽しみませんか？



神保町ウォーキング J light シューズ

神保町周辺活性化デザイン計画 神保町ウォーキング J Shoes 開発プロジェクト

1. 現状

大学が立ち並び、学生街として機能しつつ、歴史あふれる街である。

2. 現状分析

放課後や仕事終わりに街を歩く人があまりいない為、
歴史ある街でありながら、神保町の魅力を知る人はまだまだ少ない。

3. 戦略方針

・この活性化デザイン計画の目的
神保町の街をウォーキングを通して知ってもらうため、
ウォーキングシューズとマップを提案する。

・コアターゲットとインサイト

ウォーキング好きの中老年
ウォーキングをしている比率の高い50代以上の中老年に向けたウォーキングシューズと神保町のウォーキングルートを提案することで神保町の活性化につながる。

4. アイデア

時間に余裕のある50代以上の中老年の方が「健康維持」「気軽に始められる」という理由でウォーキングを始めている事から次のようなアイデアを提案。

・中老年をターゲットとしたウォーキングシューズの提案
歩きやすさを重視したデザイン性のあるウォーキングシューズ

・ウォーキングルートの提案
J Shoes で歩いてもらうための5つの神保町ウォーキングルートを提案。

● キーメッセージ

足どり軽やか 神保町

● シューズのネーミング

J light shoes

- ・軽い靴
- ・明るい色のデザイン
- ・神保町を照らす

● ロゴマーク



神保町ウォーキング

J light shoes

●従来のウォーキングシューズ

色が地味なものも多く、ダイエットや筋トレ重視の重さがある中高年の足には負荷がかかるウォーキングシューズが多く、マイペースに長く歩きたい人向けのウォーキングシューズが少ない傾向

●私たちが提案するウォーキングシューズ

- ・軽くて爽快感のあるもの
- ・明るい色のデザイン
- ・靴底が厚く、クッション性、耐久性のあるもの
- ・柔らかく屈曲性のあるもの
- ・靴の底が滑らないもの

●J light shoes の色展開



●J light shoes のフォルム・機能性

- ・場所や場面、気分で選べる3種類のフォルムを用意
- ・色は各フォルムごとにピンク、アイスブルー、ライトグリーンの3色を用意
- ・主な素材には防水性と透湿性に優れた丈夫で超軽量のタイベックとメッシュを使用
- ・インソールは制汗性、通気性、消臭性に優れ、バクテリアの繁殖を抑えるPOLIYOUという素材を使用
- ・どのフォルムの靴も靴紐を結ぶ手間を省き、脱ぎ履きしやすいデザイン



スマートに歩きたい人向けのキレイなデザイン

かかと部分は細めてしっかりフィットするようになっている。

甲は幅広く、つま先にゆとり(1cm程度)を持たせることで、蹴り出した時の

足の骨の負担を軽減する構造となっている。



ガッツリ歩きたい人向けのスポーティなデザイン

かかとは衝撃緩和・体重分散・関節強化の効果をもたらす15度の傾斜を

つけ、次の1歩が踏み出しやすい構造となっている。

また、つま先はつまずき防止の為、やや反った形になっている。



ラフに歩きたい人向けのカジュアルなデザイン

結び直す手間がかからないゴム製の伸びる靴紐を使用。

メッシュ部分が大半を占めている為、通気性に優れ、3種の中で一番軽量となっている。

中敷きには足裏を刺激する凹凸がある。

1 楽器店

●クロサワ楽器



マーティン、ディーン、G&L等の日本総代理店で、多数の楽器を取り揃えている。

●谷口楽器



左利き用ギター&ベース専門店です。東京お茶の水にあるレフトハンドギター&ベース専門店です。

●中古ギター専門店 シモクラセカンドハンズ



日本一の楽器街 お茶の水に2店舗を構える、総在庫数1500本を誇る中古ギター専門店です。

●黒澤楽器店御茶ノ水ドラムコレクション



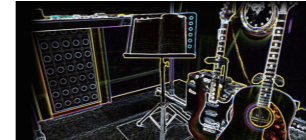
Drumsだけでなく太鼓全般等、分け隔てなく様々なアイテムを扱う。

●石橋楽器



楽器の品揃え日本最大級! お客様ひとりひとりにミュージックライフを提案します。

●黒澤楽器店 G-CLUBTOKYO



総在庫1000本!取り扱いはほとんどがギブソン&エプソンエレクトリックギター。

●VIPGUITARS



新品、中古、ヴィンテージ等、定番商品からレアな一本まで常時200本以上を展示。

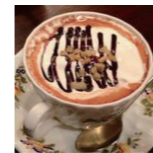
●楽器センター TOKYO



アフターサービスでユーザーの皆様のお役に立ちたい! そんな楽器屋です。

1 カフェ

●珈琲クレスセント



神保町駅の近くでみんでも、1人でふらっと使うのもオススメ。

●アボカフェ



アボカド好きには堪らない、新鮮な美味しいアボカドが食べられると大人気のお店。

●カフェ HINATA-YA



御茶ノ水と神保町のあいだにある、のんびり・ゆったりのカフェです。眺めのよいお店。

●古瀬戸珈琲



かの有名な作家の池波正太郎さんも、よくこちらのお店でコーヒーを飲んでいた。

●珈琲舎蔵



ボリュームを抑えたジャズを聴きながら快適な読書が楽しめる。

●BOOK CAFE



ブルーノート東京がプロデュースする、カルチャーのエッセンスが詰まっています。

●さぼうる



昭和の喫茶店という雰囲気を出しており懐かしさを感じさせるお店。

●TAMTAM



芳醇な香りのコーヒーと、石窯焼きのフレンチトーストが味わえるデザイナーズカフェ。

●ディシャーニ



欧風アンティーク家具が創り出す落ち着いた空間で、ちょっと贅沢気分での読書を満喫できる。

1 書店

●学生会館



会員の学生会活動や同窓会、結婚式、講演会の開催などに利用されている。

●日本書房



1948(昭和23)年、学校や図書館に国文学の古書籍を納める専門店。

●廣文館書店



広島県全域に店舗を展開する書店、「廣文館」の東京店である。

●三省堂

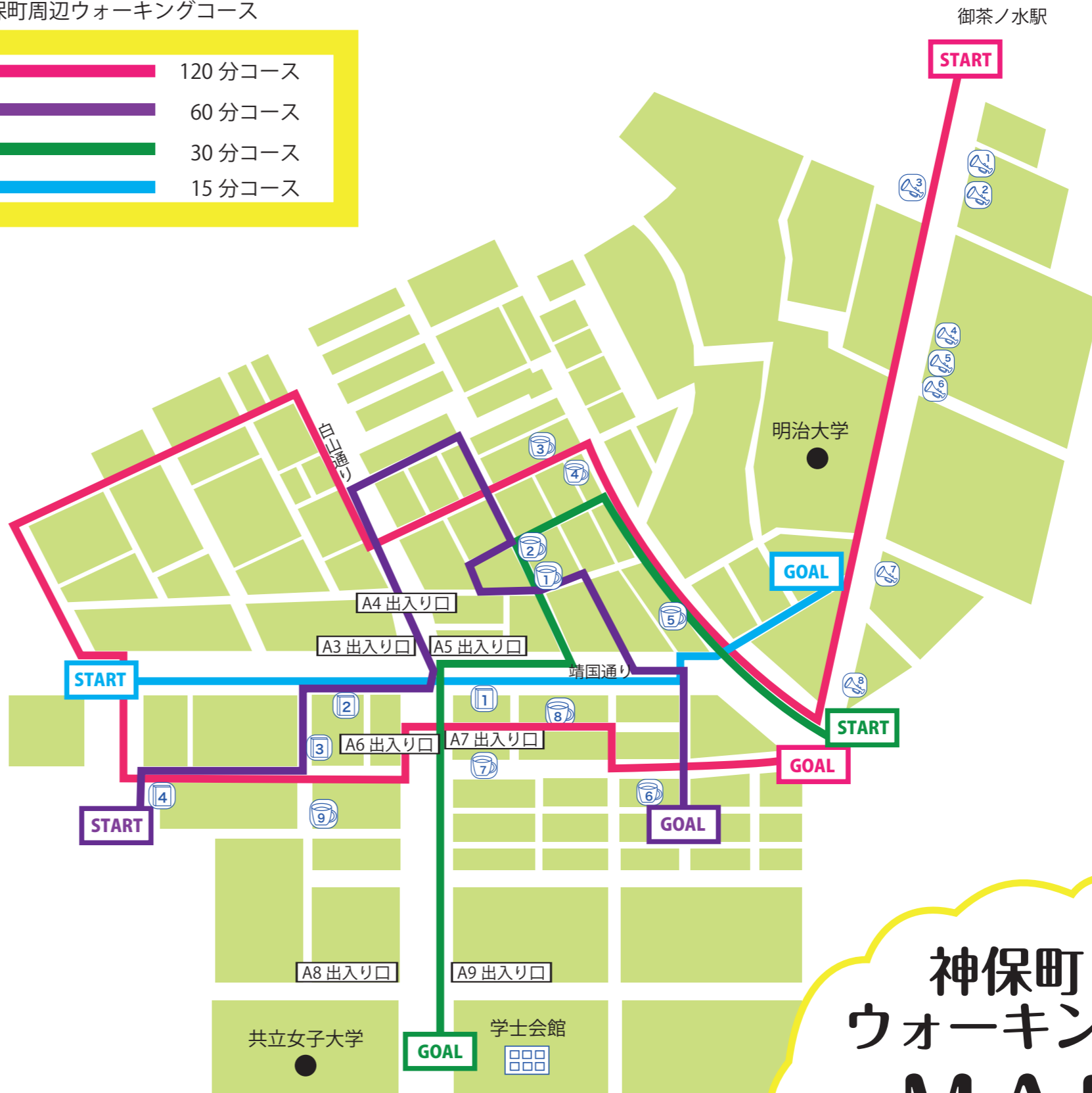
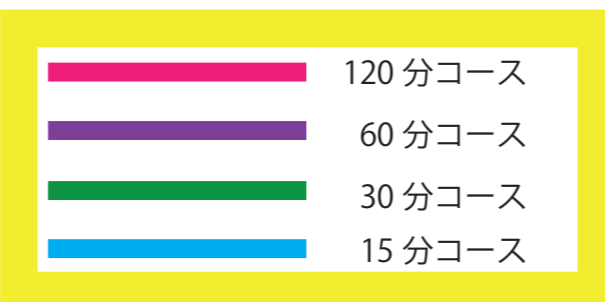


「三省堂書店にあれば、必ずある」次世代に向けた新しい読書スタイルを提案。

皇居周回コース



神保町周辺ウォーキングコース



おすすめスポット

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 クロサワ楽器 | 5 谷口楽器店 |
| 2 石橋楽器店 | 6 VIPGUITARS |
| 3 中古ギター専門店
シモクラセカンドハンズ | 7 黒澤楽器店
御茶ノ水ドラムコレクション |
| 4 楽器センター TOKYO | 8 黒澤楽器店
G-CLUB TOKYO |
| 1 珈琲クレッシェント | 6 BOOK CAFE |
| 2 アボカフェ | 7 さぼうる |
| 3 珈琲舎蔵 | 8 TAMTAM |
| 4 カフェ HINATA-YA | 9 ディシャーニ |
| 5 古瀬戸 | 10 学士会館 |
| 1 合資会社大雲堂書店 | 3 奏川堂書店 |
| 2 岩波ブックセンター | 4 ブックハウス神保町 |

神保町
ウォーキング
MAP

神保町でごはん！



モリモリ！モーニング！

ランラン！ランチ！

イイナ！イイナ！ディナー！

神保町個人飲食店応援チーム



私たちは神保町の個人飲食店を活性化するために、「個人飲食店応援チーム」を作りました。

コンセプト

○神保町の現状

・神保町の飲食店の数

計 400 店舗（保健所に許可を貰っている店舗のみ）

→個人・・・152 店舗

→法人・・・332 店舗

注1 一つの店で複数の許可を得ている場合がある

注2 必ずしも法人＝チェーン店ではない。個人経営でも法人の店もある

・客層

個人飲食店の客層は、神保町周辺で働く会社員や中高年が主。値段が低めのお店やカフェ等は学生客も見られる。

○現状分析

歴史ある老舗が神保町の伝統的なイメージを作り上げてきた。ほとんどの客は、新しい店やチェーン店に流れている。

・何故チェーン店に行くのか？

→安心・安全 / 低価格 / 通いやすい場所 / 味を知っている

・個人飲食店の良いところは？

→こだわりの味 / 暖かい接客 / お客様同士での出会い…金額以上の価値がある

○戦略

・目的

神保町の個人飲食店を普段から利用する人が、行ったことのないお店にも足を運びやすくし、神保町個人飲食店を更に盛り上げる。

・神保町個人飲食店の強み

チェーン店では味わえない個人店ならではの味。店員との繋がり、温かみ。

歴史ある老舗。

○アイデア

・神保町個人飲食店応援連合会を結成

→186 店舗加入する想定

・連合会のパンフレットを作る

→連合会に加入している全個人飲食店のマップ、ピックアップしたおすすめ店の紹介ページ、スタンプラリー（貯まると割引）等を掲載。

パンフレット

連合会ロゴマークについて

神保町個人飲食店連合会のロゴマークは彩度を抑えた色味で古き良き神保町のイメージでデザインをしました。茶色を基調とすることでレトロな雰囲気になりました。洋食店のシェフと和食店の板前が笑顔で肩を組んでいるイラストで飲食店同士が協力し合っていることを表現しました。

このロゴマークは個人飲食店連合会のパンフレットや加盟している店舗にステッカーとして使用します。



連合会ロゴマーク

パンフレットについて

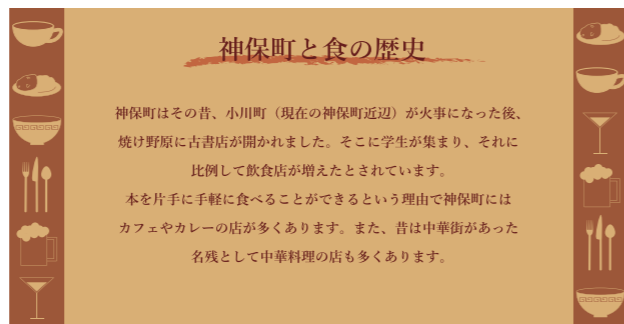
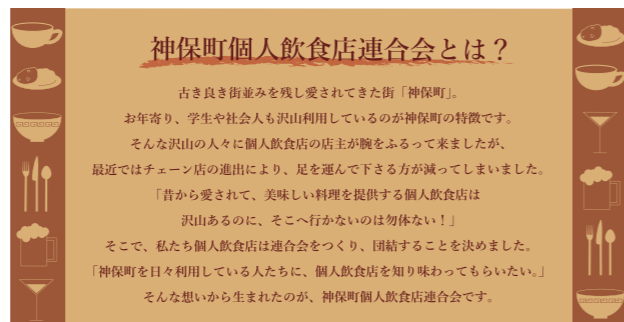
ロゴマークと同様に落ち着いた色味でレトロな雰囲気を意識してデザインしました。三つ折りを2回くり返すような折り方で折られています。全て開くとA2サイズになり、大きなマップで神保町の個人飲食店を探すことができます。

パンフレット内デザイン①

表紙にはロゴマークと「モリモリ！モーニング！ランラン！ランチ！イイナ！イイナ！ディナー！」というキーメッセージを入れました。このキーメッセージには朝でも昼でも夜でも神保町で過ごしてほしいという思いが込められています。パンフレットの裏表紙はスタンプラリーになっています。スタンプラリーは加盟店で一回食事をする毎に一つたまります。表紙を開くと個人飲食店連合会の概要と神保町と食の歴史が書かれています。パンフレットを手にとった方に飲食店連合会がどういった団体か、神保町にどうして飲食店が多いのかを知ってもらうために最初のページに書きました。連合会の概要には連合会を作ったいきさつと思いが書いてあります。神保町と食の歴史では神保町が昔から現在に至るまでどのようにして飲食店と発展してきたのかが書いてあります。



左上：パンフレット表紙
左下：スタンプラリー（裏表紙）



右上：神保町個人飲食店連合会の概要
右下：神保町と飲食店の歴史について

パンフレット内デザイン②

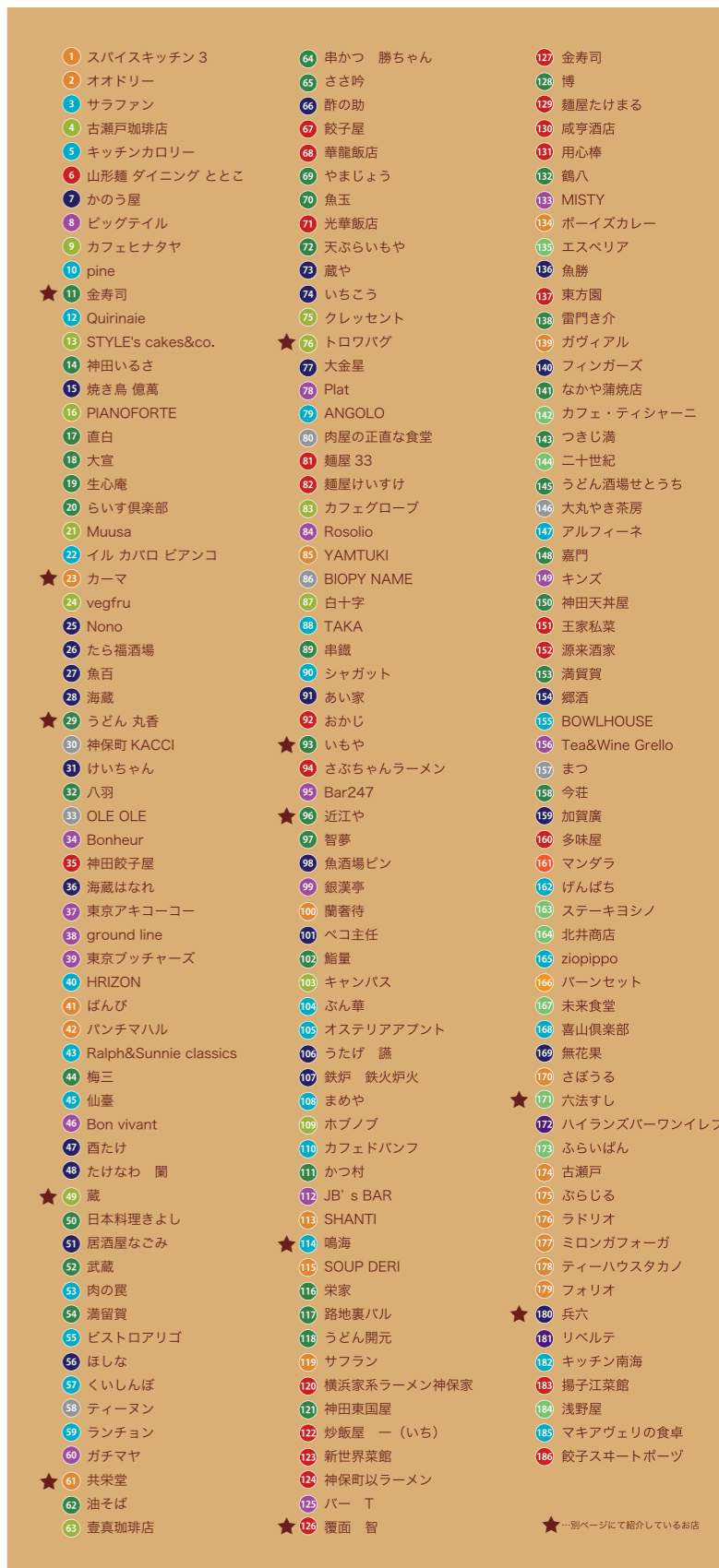
パンフレットを縦に開くと出てくるページです。神保町個人飲食店連合会に加入している全186店舗をリスト化し、並べて載せました。各店に番号が振り分けられており、マップ(次ページ参照)の番号とリンクしています。さらに、リストの中から13店舗をピックアップし、おすすめ店として紹介するページも作成しました。

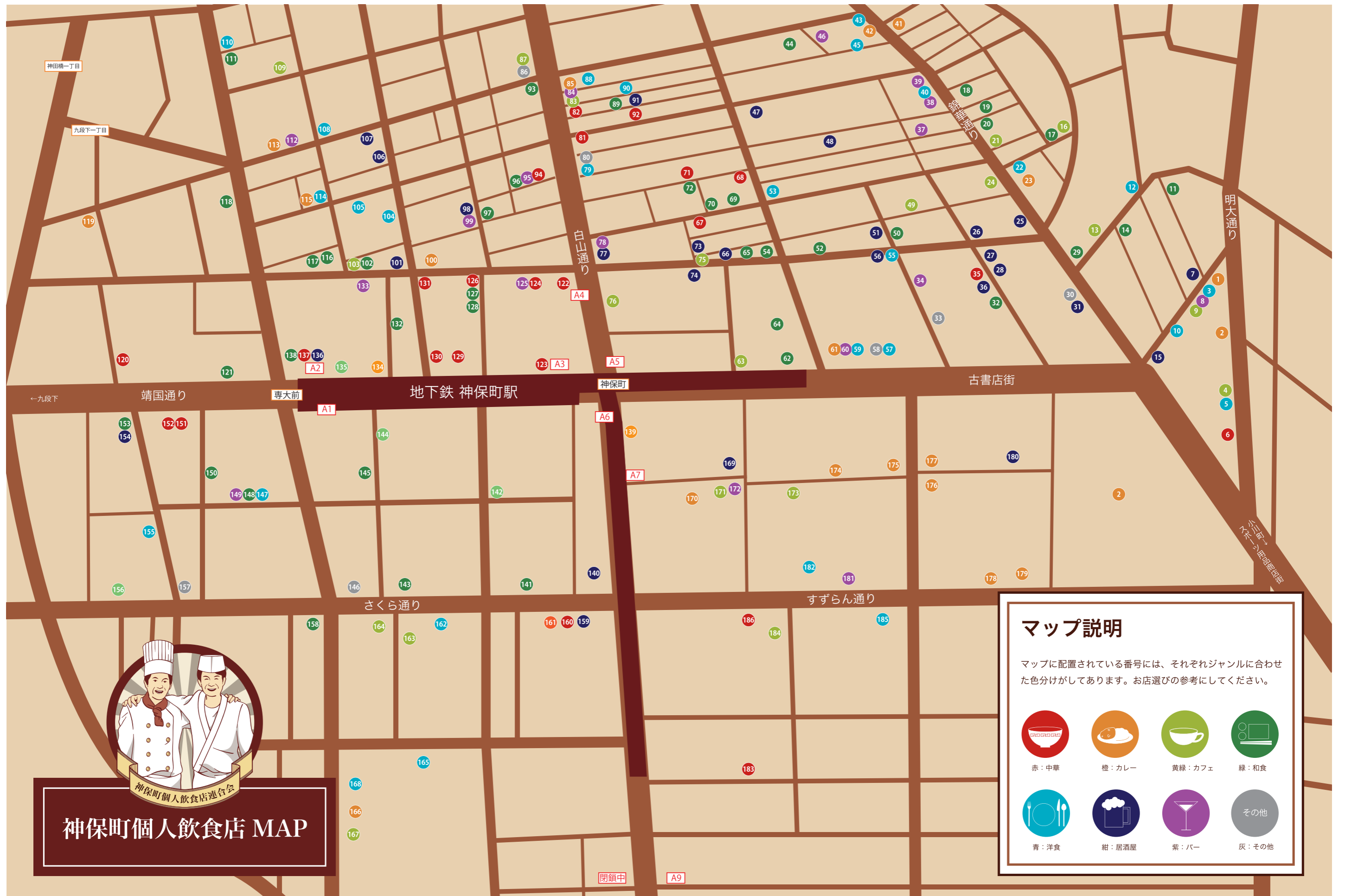
右：連合会加入店の一覧
(番号はマップとリンク)

下：ピックアップした店の紹介ページ
(リストの★印の店)



店の料理のジャンルは、色で区別できるようになっています。





マップ説明

マップに配置されている番号には、それぞれジャンルに合わせた色分けがしてあります。お店選びの参考にしてください。

			
赤：中華	橙：カレー	黄緑：カフェ	緑：和食
			
青：洋食	紺：居酒屋	紫：バー	灰：その他

最終発表会

学生の神保町理解と地域貢献を目的に、グラフィックデザインを通しての中間発表会、最終提案・発表会を行いました。当日は、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・メディア媒体・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、最終提案・発表会にはおよそ30名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

日時・場所：2016年7月29日（金）10：00～12：20 共立女子大学 神田一ツ橋キャンパス 本館10階1010
ご臨席いただいた皆様（順不同）：

- 菊原 敏良 様 (有)菊原印刷所 社長 (神田駅西口商店街振興組合 副理事長)
- 佐古田 亮介 様 (有)けやき書店 社長
- 岡田 幸生 様 興産信用金庫 専務理事
- 江口 貴大 様 興産信用金庫 お客様支援室 次長
- 角田 博 様 興産信用金庫 神保町支店 支店長
- 初谷 康行 様 (有)沙羅書房 社長 (神田古書店連盟 会長)
- 柴田 信 様 (有)信山社 (岩波ブックセンター) 代表取締役 (本の街・神保町を元気にする会 事務局長)
- 傅 健興 様 (株)新世界 社長 (神二陸会 会長)
- 角谷 幹夫 様 (株)SPORTS SHOP V3 カドヤ 社長 (神田スポーツ店連絡協議会 会長)
- 高野 健次 様 (有)セイロンティーセンタージャパン 社長 (神田すずらん通り商店街振興組合 理事長)
- 高山 肇 様 合資会社 高山本店 代表社員 (神田古書店連盟 顧問)
- 小松 和也 様 中央エフエム(株) 社長
- 瀬間 健司 様 東京ケーブルネットワーク(株) 制作部 次長
- 佐藤 圭一 様 東京ケーブルネットワーク(株) 制作部 キャスター
- 大橋 信夫 様 (株)東京堂 会長 (神田すずらん通り商店街振興組合 顧問)
- 内藤 勝弘 様 (株)東西堂書店 社長 (神田白山通り商愛会 会長)
- 野上 暁 様 日本ペンクラブ 常務理事
- 稲垣 秀明 様 (有)水戸興産 社長 (靖国通り商店街連合会 会長)
- 小川 久美子 様 千代田区 地域振興部 参事 コミュニティ総務課長
- 齋藤 司昂 様 千代田区 地域振興部 コミュニティ総務課
- 高橋 昌弘 様 千代田区 広報広聴課 報道主査
- 幸田 徳子 様 千代田区立千代田図書館 企画・システム プロデューサー
- 山本 さざり 様 千代田区立千代田図書館 企画
- 渡辺 達朗 様 専修大学 商学部 教授
- 高橋 康浩 様 me and baby music プロデューサー
- 高橋 京子 様 me and baby music エディター



ご臨席者コメント

神保町周辺水路開発クルージング・プロジェクト

- 非常におもしろい企画だと思いました。時空を超えるという発想がよかったです。ルートは観光協会が行っているさくらまつりなどを参考にしたりすると、より現実的になると思いました。
- 現在東京の水路活用が課題になっていますが、景観が寂しい所でVRを活用するという考えはおもしろかったです。また、水路だけでなく水運としての研究を進めて頂きたいです。

共立講堂復活ライブ・プロジェクト

- 東京は現在ホール不足なので、共立講堂が有料で利用できるようになるといい。また、座席があるのでそのメリットを使った案があるといい。
- 神田の特徴である楽器・レコード・本の3つに共通しているのは「言葉と音楽」なのでさだまさし×ミスターチルドレンやさだまさし×スガシカオ等のアーティストの出演がいいと思う。
- 共立講堂はフォークシンガーの聖地なので、長渕剛×ゆずの共演の方が話題性や意味がある。

神保町サテライトラジオ設立・プロジェクト

- “ネットラジオ”という古さと新しさの融合が神保町に合っている。喫茶店やお店で朝から晩までこのラジオを流しっぱなしにすれば地元の人もお客さんも神保町の情報を知ることができる。
- インターネットラジオは競争力が高いため、このラジオを選んで聴いてもらうための工夫や、海外向けにする工夫が必要。

神保町周遊ミニバス・プロジェクト

- この路線バスの発想が大変完成度が高くびっくりしています。千代田区で行われる桜祭りに際して毎年2日間無償で運行しているバスがあるのですが、それをさらにお洒落に作ったものだと思います。
- ルートが神保町で生活している人の中では生活圏に一貫性がないように思えるので、ルート用途別に、ターゲットにどのようなメリットがあるかなどを考えると、とても使い勝手の良いバスになるのではないかと思います。

神保町ウォーキングJシューズ開発・プロジェクト

- ウォーキングシューズをいくらか販売するつもりなのか。ガッツリ歩くようなデザインなので古書店街などを歩く際にはもう少し落ち着いたデザインのほうが良いのではないかと。
- マップにもっとお店をのせていくべきだ。マップに健康促進のプランを加えたら中高年の健康促進に貢献できるのではないかと。

神保町個人飲食店応援・プロジェクト

- 神保町の個人飲食店に着目し連合会にするアイデアが良い。個人飲食店を紹介し応援することは町を盛り上げていくことにもつながり、商業の観点から見ても現実的で面白い。
- 毎月パンフレットを発行するのはコストが掛かるため、インターネットも活用した方がいい。また、マップが寂しいので飲食店に限らずスポンサーを集めマップに大きく表示するのも手だと思う。

学生チームコメント

● 神保町周辺水路開発クルージング・プロジェクト



チームメンバー：青山花野、浅野千絢、前田音々、森本莉奈、渡辺 侑

今回の授業で神保町だけでなく、東京の川について調べました。実際に図書館、博物館に調査に行き東京の川の歴史に触れ、かつて賑わっていた東京の川を復活させようという企画を考えて取り組むようになりました。今回の授業はチームで調査し、様々な案を考えデザインを形にしていくという経験ができよかったです。神保町の歴史とデザイン二つの面で勉強になりました。

● 共立講堂復活ライブ・プロジェクト



チームメンバー：富山花恵、石田彩乃、川田万葉、猿谷佳奈、田中樹里、村田木花

共立講堂を利用し、講堂の復活と神保町の活性化に繋がるようなテーマを決めることからスタートしました。背景として共立講堂の歴史を知り、さらに次世代へと受け継いでいくことをイメージしながら企画やデザインをしました。多くの修正や案の練り直しがありましたが、チームで協力しながら1つの形にできたことは、とても達成感がありました。

● 神保町サテライトラジオ設立・プロジェクト



チームメンバー：稲井佑有子、児玉 萌、鈴木文香、田松誉花、岸本希美、田中菜月

神保町の歴史と現状を元に、過去を生かした戦略“学生がラジオを運営する”として取り組み、インサイトを常に考えることでサテライトラジオを使って神保町をどのように活性化させられるかという課題を解決していきました。チーム全員が一切の妥協をせずビジュアルを作り、協力し合ったことで、より想像しやすく実現するに近いものが出来上がったと思います。

● 神保町周遊ミニバス・プロジェクト



チームメンバー：小川みなみ、荒井真由香、飯田麻土香、大橋史華、湯本香奈、吉川伽奈衣

神保町の活性化という事で、街にどんな魅力があるのかを常に考えながら制作していました。この課題を通して、デザインの意図や与える影響をしっかりと考える必要がある事と、事業を開発する大変さを学びました。ただ自分の通う学校があるだけだった場所が、実は多くの魅力を持った土地だということを知ることができ、とても良い機会となりました。

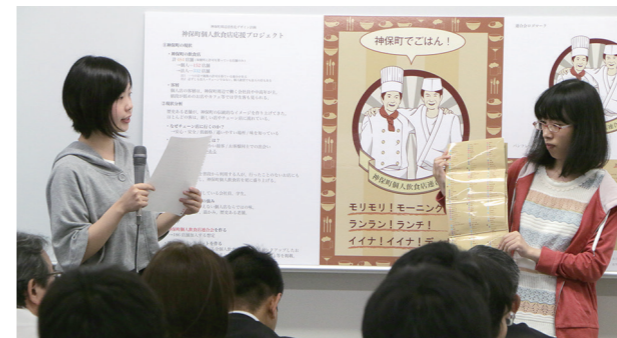
● 神保町ウォーキングシューズ開発・プロジェクト



チームメンバー：田中友里香、糸賀由莉絵、杉山風香、田村祥子、橋本恵実、平尾禎世

ウォーキングシューズの開発という全く経験のないことで試行錯誤しながら取り組みました。神保町を活性化させるにはというもうひとつのテーマと組み合わせることが難しい点でした。しかし、最終的には神保町を明るく照らしていくようなシューズデザインやマップの開発が出来たのではないかと思います。神保町への興味・関心が高まりました。

● 神保町個人飲食店応援・プロジェクト



チームメンバー：古川葉月、宮崎朱梨、石井 穂、太田早紀、大竹知佳

チームの皆で何件かの個人飲食店に足を運び食事をしたことを通じてチェーン店にはない雰囲気や味、人のあたたかさを知ることが出来ました。この良さを最大限に伝えるパンフレットを制作するために各々が自分の役割を果たし、皆で協力をしたからこそ制作することのできたデザインだと思います。とてもいい経験になりました。

教員あとがき

林田廣伸（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 教授）

授業は「ライブ」だと思います。

特に演習科目は、教員と学生の「双方向ライブ」だと思います。

ですから授業は毎年同じ事をやっているようで、毎年違います。

正確に言うと毎回違うのです。

授業の最高の時は、教員のノリと学生のノリが一致した時です。

これは文章だけのシラバス（講義の要点・講義の到達目標）では

決して表す事は出来ません。

建築・デザイン学科の多くの演習はこの「双方向ライブ」を行っています。

そしてデザインコース4年次の「グラフィックデザイン演習Ⅲ」は

「理想的双方向ライブ」の可能性を秘めています。

巣立って行った学生たちが、何年か後に「いっぱい苦難があったけど、

最高に楽しい授業だった。」と思ってくれる事を願ってやみません。

田中裕子（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 准教授）

今回の演習では、学外の方に発表を行うなど外部との接点を設ける事で、

学生側も緊張感、達成感が高まり、一層密度の濃い授業となりました。

学生はチームワークで制作を進める難しさや喜びを知るとともに、

神保町への知識や理解を深めることで、学生生活を送った

この神保町への愛着は大きくなったことでしょう。

本デザインコースでは、これからも地域・社会との連携を深め、

デザインを通して学生の柔軟な発想を発信することで、周辺の活性化に

役立つことができるよう、取り組みを続けていきたいと思います。

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース
グラフィックデザイン演習Ⅲ

- 監修：林田廣伸・田中裕子
- 編集：田中裕子
- 協力：板倉昭司（共立女子学園 総務課 地域連携担当）
- 学生編集メンバー（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：
浅野千絢、石田彩乃、鈴木文香、吉川伽奈衣、大竹知佳、
平尾禎世、杉山風香、田村祥子
- 表紙デザイン（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：田松誉花
- 写真：村瀬彩奈

- 2016年10月1日発行
- 発行所：
共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース
〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1
デザイン研究室 TEL03-3237-2819
- 印刷：株式会社 プリントバック

© 2016 デザイン研究室